

Title	素ナル標數ノ体ノ上ノ多元環ニツイテ
Author(s)	中山, 正
Citation	全国紙上数学談話会. 87 p.8-p.11
Issue Date	1936-04-24
oaire:version	VoR
URL	<a href="https://doi.org/10.18910/74309">https://doi.org/10.18910/74309</a>
rights	
Note	

*Osaka University Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

### 384. 素ナル標數ノ体ノ上ノ多元環ニツイテ

中山 正 (阪大)

今年ノハシメニ出タ *Amer. Math. Soc. , Transaction 39, No. 1* , *A. Albert* , 論文, 及ビ昨年  
學士院記事 XI = 書イタ私ノ小論文 *Über die Algebren  
über einem Körper von der Primzahlcharakteristik* - 於ケル結果カラ次ノコトガ証明サレル。

$K$  素ナル標数  $p$  の体  $T$  上、シカラバ  $K$  の上、  
 $p$ -Potenzindex / (Brauer, ) Algebrenklasse  
 ハドレモ zyklische Algebren / 直積 = ヨツテ表ハサ  
 レル。

特殊ナ事柄デハアリマスガ素標数  $p$  の体  $T$  上、多元環  
 の構造 = 閑シテ一寸面白い意味ヲモツコトデアラウト考  
 ヘマス。

Albert, 上記論文ハ Artin 及ビ Schreier  
 の、ソツテ Albert = ヨツテ更 = 補足セラレタ素標数  $p$   
 の体  $T$  上、 $p$ -Potenzgrad / 巡回拡大体 / 理論ヲツ  
 カツテ  $p$ -Potenzindex / Divisionsalgebra  
 が zyklische デアルタメノ一條件ヲ証明シタモノデ  
 アリマスガ、上ノ定理ヲ証明スルタメ = ソコノ Theorem 3  
 ヲ modify 且ツ拡張シテ、先ツ

標数  $p$  の  $K$  上、Grad が  $n = p^g + l$  normal-  
 einfach + Algebra  $A$  が  $K(\alpha)$ :  $a = \alpha^n \in K$  ナ  
 ル如キ單純ナル完全 = 第二種 (vollständig-insepara-  
 bel) + 最大部分体  $K(\alpha)$  ヲフクミ、且ツ  $n$  より低い次数  
 ノ完全第二種ノ分解体ヲモクナイナレバ  $A$  ハ zyklisch  
 デアリ

$$A = (a, Z, S) = Z + \alpha Z + \dots + \alpha^{n-1} Z;$$

$$\alpha^{-1} z \alpha = z^S \quad (z \in Z)$$

ナル形 = 表ハサレル。

コトヲ証明スル。証明ハ *Albert* / *Theorem 3* / 証明  
 ヲ適當 = *modify* スレバヨイノデアルカラ省略シヨウ。  
 (但シ *Albert* / 証明 = ハ小サナ誤リガアルマウ = 思ハレ  
 マス、即チ同論文 188 頁, 9 行目 =  $K(x_{e0})$  is cyclic  
 of degree  $p^e$  over  $K$ , 且ツ  $K(x_{e0}) = K \times Z_e$  ナ  
 ドト書イテアリマスガ、ソレデハ  $K(x_{e0})$  ハ  $D$  / *Zent-*  
*rum* ノ  $F =$  對シテ  $p^{e+1}$  次 = ナリ、 $D$  が  $p^e$  次 ナノデア  
 ルカラ変デアリマス。ソコハ何モ  $K(x_{e0})$  ヲ持ち出サナ  
 クトモ  $Z_{e-1}(x_{e0}) = F(x_{e0})$  ヲ考ヘルダケデヨイノダラ  
 シト思ヒマス、若シ私ノ考ヘ違ヒデシタラ御叱正下サ  
 イ)

次 = 私ノ前記論文ノ結果カラ、定理 = 於ケル如キ  $K$  /  
 上ノ  $p$ -Potenzindex / *Algebrenklasse*  $\alpha$   
 ハ必ず完全第二種ナル分解体ヲ有スル、ヨツテソノ中最小  
 ナルモノノーツヲ  $L$  トスル:

$$L = K(\alpha_1, \alpha_2, \dots, \alpha_t)$$

コゝ = 勿論  $\alpha_1$  ハ  $K(\alpha_2, \dots, \alpha_t) = \bar{L} =$  含マレナイ  
 トシテヨイ、而シテ  $\bar{L} =$  含マレル  $\alpha_1$  ノ最低ノ冪ヲ  $p^k$  乗  
 トシヨウ ( $k \geq 1$ ) .

今  $\alpha_{\bar{L}}$  ( $\alpha$  カラ基礎体  $K$  ヲ  $\bar{L} =$  拡張シタ Klasse)  
 ノ中ノ次数  $p^k$  / *einfache Algebra* ヲ  $\bar{A}$  トスル (確  
 カ = 存在スル) . シカラバ  $L = \bar{L}(\alpha_1)$  ヲ  $\bar{A}$  ノ最大部分体  
 ト見テヨイ、而シテ上ノ補助定理ノ條件ハスベテ  $\bar{A} =$  於イテ

満タサレ、 $\bar{A}$  が

$$\bar{A} = (\bar{a}, \bar{Z}, \bar{S}); \quad \bar{a} = \alpha_1^{p^k}$$

ナル形 = ナルコトがワカル、次 =  $\alpha_1$ 、幕デ  $K =$  含マレル最初ノモノヲ  $a = \alpha_1^{p^k}$  ( $k \geq n$ ) トスル、而シテ  $\bar{Z}$  ヲ含ミ  $\bar{L} =$  対シテ  $p^k$  次ナル巡回拡大  $Z/\bar{L}$  ヲトル (確カニ存在スル)、然ラバ

$$\bar{A} \sim (a, Z, S)$$

デアル、更ニ  $Z = Z' \times \bar{L}$  ナル巡回拡大  $Z'/K$  ヲトル。

(Albert, Theorem 2). 然ラバ

$$(a, Z', S)_{\bar{L}} = (a, Z, S) \sim \bar{A}$$

デアル、ヨツテ  $(a, Z', S)$  ナル巡回環ノ類ヲ  $\mathcal{L}$  トスレバ  $\mathcal{L} \mathcal{L}^{-1}$  ナル類ハ  $\bar{L}$  ヲ含解体モツ、然モ  $(L:K) > (\bar{L}:K)$  デアル、ヨツテ  $(L:K)$  ノ次数ニヨル Induction = ヨツテ定理ハ容易ニ証明サレル。

以上ノ証明 = ヨツテ判ル如ク、モット細カクナルコト = ヨツテ、モット細カイ Struktur が出ルヌヲ = 思ヒマスガ、何カ出マシタラ御報告イタシマス。